

1	(1) 30	(2) 83	(3) 281	(4) 55
	(5) 136	(6) 735	(7) 192 (分)	(8) 901 (mL)
	(9) 6	(10) 160 (円)	(11) 4 (才)	(12) 11 (cm)

2	(1) 6 人	(2) 1 人
---	---------	---------

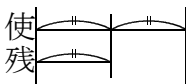
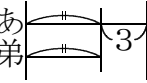
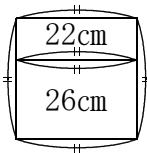
3	(1) 30 cm	(2) 9 cm
---	-----------	----------

4	(1) あつき君 かずや君 さとし君 たくみ君 <u>なおと君</u>	(2) 12 cm
---	--	-----------

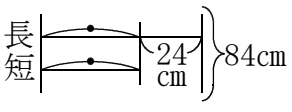


5	(1) 5 通り	(2) 5 通り
---	----------	----------

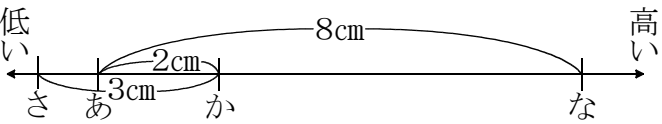
6	(1) 4	(2) 7 と 9
---	-------	-----------

(配点) 1 ; 各5点×12 他 ; 各4点×10 6(2) ; 完答・順不同

- 1 (1) $3+4+7+8+2+6$
 $=10+10+10=30$
- (4) $105-7-43=105-50=55$
- (5) $571 + \square = 707$
 $\square = 707 - 571 = 136$
- (6) $\square - 65 = 670$
 $\square = 670 + 65 = 735$
- (7) 1時間 = 60分 $60 \times 3 = 180$ (分)
 $180 + 12 = 192$ (分)
- (8) 1L = 1000mL 1dL = 100mL
 $1000 - 100 + 1 = 901$ (mL)
- (9) $12 \times 2 = 24$ $30 - 24 = 6$
- (10) 右の図のようになる。3目もり分が240円。
 $240 = 80 \times 3$ より、使った
 お金は、 $80 \times 2 = 160$ (円) 
- (11) $11 - 3 = 8$ (才) … 2目もり分
 $8 = 4 \times 2$ より、姉が11才のとき、
 あつき君は $4 + 3 = 7$ (才)
 よって、 $11 - 7 = 4$ (才) 年上。 
- (12) $22 + 26 = 48$ (cm) は、右の図
 から、目もり6つ分。
 $48 = 8 \times 6$ より、正方形の1辺
 の長さは8cm。 
 $22 = 11 + 11$, $11 = 8 + 3$ より、
 もとの長方形のたての長さは、 $8 + 3 = 11$ (cm)

- 2 (1) パーを出して勝った子どもの相手は、
 グーを出して負けている。
 よって、 $9 - 3 = 6$ (人)
- (2) グーで勝ちチョキで負ける組…㊦
 チョキで勝ちパーで負ける組…㊧
 パーで勝ちグーで負ける組…㊨とする。
 ㊦と㊧と㊨は合わせて10組。
 問題文と(1)から、㊦は3組、㊨は6組。
 よって、㊧は $10 - 3 - 6 = 1$ (組) なので、
 パーを出して負けた子どもは1人。

- 3 (1) $84 - 24 = 60$ (cm) 
 $60 = 30 \times 2$ より、
 短い方のひもは30cm。
- (2) $84 - 30 = 54$ (cm) …長い方のひも
 $54 = 27 \times 2$, $30 = 15 \times 2$
 2つの長方形のたて+横は、27cmと15cm。
 $27 - 15 = 12$ (cm) …図2の  2目もり分
 $12 = 6 \times 2$ より、 は6cm。
 よって㉠は、 $15 - 6 = 9$ (cm)

- 4 (1) 
 上の図のように、身長の高い低いを ^{あらわ}表す数直線をかくとよい。あつき君、かずや君、さとし君、なおと君まではかきこむことができる。さとし君はなおと君とたくみ君のまん中なので、たくみ君はさとし君より身長が低い。よって、もっとも身長が高いのはなおと君。
- (2) 図から、さとし君となおと君のちがいは9cm。
 よって、たくみ君はさとし君より9cm低い。
 かずや君とたくみ君の身長のちがいは、
 $9 + 3 = 12$ (cm)

- 5 (1) クッキーをAABBCとする。
 AA, AB, AC, BB, BCの5通り。
- (2) 残す方のクッキーを考えると、(1)の食べ方と同じになる。よって、(1)と同じ5通り。

- 6 (1) $9 - 1 = 8$ (まい) … 1まわり
 12まい目は、 $12 = 8 + 4$ より、
 4まい目と同じ。①, ②, ③, ④で、④。
- (2) $9 - 2 = 7$ (まい) … 1まわり
 14まい目は、 $14 = 7 + 7$ より、
 7まい目と同じ。1まわりが7まいなので、7まい目は一番大きい数のカード。それが⑧だから、ぬいたカードのうち1まいは⑨。
 55まい目は、 $55 = 7 \times 7 + 6$ より、
 6まい目と同じ。1まわりが7まいなので、6まい目は2番目に大きい数のカード。それが⑥だから、ぬいたカードのうちもう1まいは⑦。

(配点) ①; 各5点×12 他; 各4点×10
 ⑥(2); 完答・順不同